

追求者

基本宣言

キャラクターメイキング時、以下の基本宣言×4個を書き写しましょう。

現場再構築	人物再構築	審問宣告
〔起動〕 黒：6 「現場再構築によって包丁を召喚！ 包丁の所持者になった者を証言せよ！」 オブジェクト1つを対象に、対象を召喚して、質問1つに回答させる。対象は自身の認識で証言し、 真実 として登録する。 証言では嘘はつかないが、対象の知性では理解できない情報は証言できない。 LV2：人並み知性付与 LV3：視覚情景を見られる	〔起動〕 黒：7 「人物再構築によって富井を召喚。 事件発生時、自分がどこにいたか証言せよ！」 キャスト1名を対象に、対象を召喚して、質問1つに回答させる。対象は自身の認識で証言し、 真実 として登録する。 証言では嘘はつかないが、知らない情報は証言できず、誤認の情報もそのまま語る。 LV2：誤認部分が判明 LV3：過去記憶を見られる	〔起動〕 黒：12 「審問宣告を宣言しましょう！ 隠された知よ、私の問いに応じなさい！」 あなたを対象に、YES/ NOで回答できる質問をし、GMは回答がYESならYESと回答し、 真実 として登録する。 回答がNOの場合や、そもそもシナリオ内に回答がなければ“不明”とGMは告げる。 LV2：Noの回答も得られる LV3：二択提示も可
物質再変成	誓約再設定	脚本検索
〔起動〕 ー 「物質再変成、扉の鍵はオートロックに変更され、扉が閉まると自動的に施錠する！」 オブジェクト1つを対象に、対象サイズが手のひらサイズなら、別のものに変更する、という幻想として登録する。 どんな形状と機能を持つかは自由に決める。 LV2：人サイズまで可 LV3：家1軒サイズまで可	〔起動〕 ？：10 「誓約条項をあたる！9時から11時の間、栗田は現場に入ることを禁ず！」 キャスト1名を対象に、対象の心を洗脳し、指定した1日、対象が“絶対にしない禁則”を定めて、 幻想 として登録する。 対象が禁則の行動をしないことが保証される。対象が直接死亡するルールは設定できない。 LV2：永続も可 LV3：“すべき義務”の設定も可	〔起動〕 ー 「脚本検索をおこなう！ 谷口および密室に関する情報を検索！」 単語最大2つを対象に、GMは対象すべてを含んだ未発見の脚本を検索し、該当した数が1件なら幻想として登録する。 該当が1件でない場合、該当件数だけわかる。 LV2：OR 検索が可 LV3：NOT 検索が可

上限HP

7

復元

4

初期魔力

黒

3

初期魔力

赤

0

上級宣言

キャラクターメイキング時、以下の上級宣言×1個を選んで、書き写しましょう。

探偵アルゴリズム EASY	法廷アルゴリズム	黄金律	幻想破却
〔起動〕 黒：18 「探偵アルゴリズム、その部屋の戸棚の 真実すべてが、探偵には明らかにされる！」 中盤～終盤のみで起動可能。 キャスト1名かオブジェクト1つを対象に、対象が持つ未発見の脚本すべてを登録する。 公開条件を満たさない秘密の脚本は、秘密のままで宣言記録に登録される。 LV3：対象に脚本が残ってない時、対象を変更可	〔起動〕 黒：16 「法廷アルゴリズムにより、 12番の宣言を閲覧しましょう」 中盤～終盤のみで起動可能。 宣言記録の秘密1つを対象に、あなたが対象の公開条件：魔力の、赤か黒の魔力のどちらか片方を満たせば閲覧できる。 この効果では対象を公開はできない。 LV3：対象の公開も可	〔起動〕 黒：10 「黄金律により真実を明らかにする。 集合無意識よ、我が問いに応じよ」 あなたを対象に、GMに質問をおこなう。 また、回答の形式を以下から1つ選ぶ。 「数字」「擬音」「色」「記号」「図形」 GMは指定された形式で、できる限り正直に、質問の回答を付箋紙に書き、あなたに渡す。 LV3：回答形式に「形容詞」「動詞」を追加	〔起動〕 黒：10 「我が幻想破却に崩せぬ魔法はない！」 宣言記録の幻想1つを対象に、対象を破棄する。 LV3：最大3つの幻想を対象にできる

権限魔法・魔法体系

キャラクターメイキング時、以下の権限魔法×4個と魔法体系×3個を書き写しましょう（〈アタック〉〈シールド〉は90ページ参照）。

〔追求権限〕	〔斬撃権限〕	〔再生権限〕	〔断罪顕現〕
〔起動〕 ？：1 〔魔力〕 ー／ー 追求者としての基本権限を行使する 告 発 援 護 継続：あなたを対象に、対象に〈アタック：X〉か〈シールド：X〉のいずれかを与える（75頁参照）。Xはプレイした1枚ごとに+1。 この局面の終了時、この魔法は解除される。	〔起動〕 黒：12 〔魔力〕 4／1 自分の武器を召喚して振る魔法 告 発 援 護 継続：あなたを対象に、対象の告発攻撃に「回数+X」する。Xはプレイした2枚ごとに+1。 この局面の終了時、この魔法は解除される。	〔起動〕 ？：10 〔魔力〕 5／3 負傷に魔力を注入して、急激な復元を促す 告 発 援 護 参戦者1名を対象に、対象の〔HP〕+2点回復。あなたの手番順が最初か最後の場合、さらに+2点回復。	〔起動〕 黒：15 〔魔力〕 10／3 神代の断罪の光を武器に宿らせる 告 発 援 護 継続：あなたを対象に、対象の告発が正解した時、対象の告発攻撃に「威力+3」「回数+3」する。 この局面の終了時、この魔法は解除される。

体系：黒剣一章



体系：黒剣二章



体系：黒杖三章

